

こゆかっ  
た地しん  
ーがタカタレ  
私の家が、とこも大きくゆれました。私  
はびっくりして、何が起こったかも、わから  
ずた、固まっ  
ていました。す  
ぐにお母さんが  
つくろのしたへ  
かくゆるように、リッ  
て  
くゆたので、ワ  
クエの下へかく  
ゆることがで  
まました。私  
は、学校で、地  
しんがまたとき  
のひなん訓練  
は、していて、本  
当のいしんが  
きてキ大丈夫だ  
と思っ  
ていました。でも、実  
さいじしんがま  
たらとっ  
てもこゆくて、練  
習ど  
うりにでまな  
かっ  
たので、本当の  
いしん  
は訓練よりか  
てっ  
てもこゆいん  
だな  
あ  
と思  
いました。そ  
して、グラ  
ウンドへい  
っ  
て、何回  
もくる、い  
しんにそのつど  
こゆくな  
っ  
たけど  
お母さんが、い  
ろくゆたので、い  
しんは、の  
りきり  
ました。学校へ  
行くと、教室は、ち  
が  
っ  
たけど、い  
つもど  
うりの先生が  
いて、い  
つ  
もど  
うりのみん  
ながいて、とっ  
てもほ  
っ  
と  
し

ましました。でも、いしんは、たびたびきて、や  
っぱりわかかったです。けれど、いろいろな  
学校から、たくさん手紙をもらったり、黒板  
をもらったり、たくさんの方々からとってこ  
勇氣づけられ、どんどん地しんがあつたこ  
とは、わすれ、今では、地しんがおこる前とか  
わらぬ生活にもどって、まい日元氣にあごし  
ています。